

京田辺市農業委員会の委員の推薦及び応募の状況【中間報告（結果報告）】

農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号）第9条第2項の規定により推薦を受けた者及び募集に応募した者を公表します。

令和8年1月20日

【総括】

	区分	人数	うち認定農業者等の人数
1	推薦を受けた者（個人推薦又は法人・団体推薦）	6	3
2	応募した者	0	0
	合計	6	3

【推薦・応募の状況】

提出番号	推薦・応募の区分	推薦を受けた者又は応募した者							推薦した者							農地利用最適化推進委員への推薦・応募の有無				
		氏名	性別	年齢	職業等	経歴	農業経営の状況			認定農業者等の区分	抱負又は応募の理由	氏名又は名称	個人			法人・団体				
							営農類型	耕作面積(m <sup>2</sup> )	従事期間(年)				性別	年齢	職業等	代表者又は管理人の氏名	目的	①構成員の数 ②構成員たる資格 ③法人又は団体の性格を明らかにする事項		
1	推薦	藤林 弘義	男	66	農業	水取農家組合長 (H22.4.1～H23.3.31) 農地利用最適化推進委員 (R5.7.20～現在)	水稻・露地野菜	14,651	30	①⑥	2期目になりますが水取区の10年後の耕作地を維持するために障害となる問題点①歓喜問題②耕作者の問題③耕作機械の問題を解消するために①地域をあげての歓喜対策②受け皿となる組織の法人化、経営③集落農による耕作機械の共同所有の実現を実施します。	水取区 水取農家組合	— —	— —	— —	水取区長 井上 喜孝 水取農家組合長 藤林 和也	・区民相互の連帯と親睦、伝統と誇り、区の健全な発展に寄与 ・組合員相互の親睦と経済的地位の向上、農業生産力の増強	①289 ②水取区民 ③—	・区役員の経験もあり地域の課題に精通され区民からの信頼も厚い人物です。また、農地利用最適化推進委員の実績も十分に評価できるものであり、推薦させていただきます。	有
2	推薦	中川 利一	男	76	農業	天王区 農家組合長 (H7.4.1～H8.3.31) 天王区 区長 (H10.4.1～H11.3.31) 天王区 評議委員 (H8.4.1～H23.3.31) 農業委員 (R2.7.20～現在)	露地野菜・果樹	3,000	16		中山間地の当区においては農業者の高齢化、担い手不足、猪による農地や道路・水路の被害により耕作地の荒廃が非常に進んでいる。このような厳しい状況下、耕作放棄地の発生抑制に向けて地域の方々と協力しながら進めていきたいと思います。	天王区	— —	— —	— —	天王区長 渡辺 良裕	地域社会の健全な発展に資することを目的とする。	①220 ②天王区に居住 ③—	推薦する中川利一氏は、農家組合長、区長、区評議委員（15年）を歴任され、現在農業委員として地域が抱える諸問題に取り組まれています。又、農地の荒れ地化抑制にも積極的に取り組まれており、その経験を活かして頂けると思います。更に同氏は地域の事情も熟知されており責任感が高く、人望が厚い人物であるため、農業委員に推薦致します。	無
3	推薦	山下 明子	女	62	農業	京都府指導農業士 (H19.1.30～) 農業委員 (H23.7～現在)	水稻	17,052	23	⑦	農業者以外をまき込んだ地域のための歓喜対策、農作業補助、地域協力体制の構築を進める。	普賢寺区	— —	— —	— —	普賢寺区長 伊東 正博	区民の相互の交流と親睦を図り、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	①76 ②普賢寺区に居住 ③—	農業に関する識見を有し、地域農業に対して熱意があり、地域からの信頼を得ているため。	無
4	推薦	香村 侃彦	男	82	農業	農業委員 (R2.7.20～現在)	水稻	5,000	50	①	農業生産物の安価と担い手不足で生計の不安定から離農者が後を絶たないことで、大型農業者を確保し法人化へ移行することに急いでいる。農地の集約化や規模拡大も大切なことであるが農地を守り継承する人材の育成と共存することが最も重要なことと思う。問題もあるが地域に適合した身近なものから協力し合って地味であっても前向きに取り組む思いである。	田辺農家組合	— —	— —	— —	田辺農家組合長 西川 明裕	田辺地域の農地、水利用及び営農調整と地区的担い手と承継者を育成することに、稻作転作作物等を含め、効率的かつ生産性の高い営農の確立と農用地の適切な保全管理を図り、もつて地域農業の発展に資する。	①88 ②田辺地区に居住し、農地を有し、又は耕作するもの ③—	香村侃彦氏は、行政職員として豊富な経験を持たれているほか、田辺地区的農業団体や自治会の役職経験者であり、地域を深く理解され地元住民からの信頼も厚い。現在も、これまでの経験を生かし、地域が抱える様々な課題に対して助言を行うなど、地域の発展に大きく貢献されている。特に、長年にわたり農業委員として地域農業の振興に向けて取り組まれていることから、引き続き農業委員として推薦します。	無

5	推薦	下村 茂樹	男	72	農業	農業委員 (R2.7.20～現在)	水稻	7,000	16	今年の7月で農業委員を2期6年務めしたこととなります。この経験も活かして、地域農業者の意欲向上、活発な情報交流、そして困難ではありますが、遊休農地の拡大防止に励んでまいります。	田辺農家組合	—	—	—	田辺農家組合長 西川 明裕	田辺地域の農地、水利用及び営農調整と地区的担い手と承継者を育成するとともに、稲作転作作物等を含め、効率的かつ生産性の高い営農の確立と農用地の適切な保全管理を図り、もつて地域農業の発展に資する。	①88 ②田辺地区に居住し、農地を有し、又は耕作するものであって、第1条の規定に関する目的に賛同し、組合員会費を納入する者 ③—	下村茂樹氏は、田辺地区的農業団体や自治会の役職経験者であり、地域を深く理解されており地域住民からの信頼も厚い。農業に従事し、田辺地域の農業が抱える課題等も熟知されており、現在リーダー役となり、将来の田辺地域の農業について検討に取り組まれている。また、農業委員として経験も積まれていることから、引き続き農業委員として推薦します。	無	
6	推薦	米田 五司	男	57	農業	京田辺のお茶を考える会 会長 飯岡玉露生産組合長 農業委員 (R2.7.20～現在)	水稻・露地野菜・茶	50,000	22	①⑥⑦	地域農業の発展に向けて務めます。	飯岡農家組合	—	—	—	飯岡農家組合長 上田 孝広	飯岡地区の農業振興と改善を図り、併せて組合員の農業経営の充実に寄与すること。	①67 ②飯岡地区内に居住し、10a以上の農地を所有又は耕作する者で組合費を納入する者 ③—	農業、地域の状況に精通しており、地域の農業の発展に貢献して頂けると思われる。現農業委員でもあり、次期農業委員として適任と思われる。	無